

令和5年度 第4回清瀬市男女平等推進委員会 議事録

日時 令和5年11月16日(木) 午前10時～正午

会場 男女共同参画センター 会議室1・2

出席者 橋本委員長 近藤副委員長 佐藤(良)委員 鈴木委員 松本委員
田村委員 原田委員 山口委員 内野委員

欠席者 松村委員 長沼委員 佐藤(真)委員

事務局 地域振興部男女共同参画センター

議題

(1) 令和5年度男女平等推進捗状況調査評価について

■事務局からの説明

・令和5年度男女平等推進プラン進捗状況調査の評価に対する各課からの返答が来ている。11月下旬にはまとめたものを皆様に提供できるようにしたい。

(2) 中間見直し話し合い

■事務局からの説明

・目標2については、今回の見直しで取り扱わず、来年度に持ち越すこととしたい。困難女性支援法の施行に伴い、東京都が今年度中に計画を発表している。当市ではその動向を注視し、市計画を検討することとしている。よって関連性のある目標2は、今回はそのままの形で取り扱い、来年度以降の推進委員会で再検討する方針。

・今回の委員会のゴールは、目標1・3・4の見直し案を完成させ、全体で討論することである。

・見直し案は、原則的には事業内容をスリム化し、統合可能なものは統合する。また、文言や時代に合わない部分は修正する。

・1・3・4に関する委員の方々の意見を取り込んだ案を全員で確認し、それぞれの部分について討論する。

・本日の結果を踏まえた案を元に、各課との調整に入る。

・調整を経て、12月下旬までに見直し案をまとめて、各委員に報告する。

・異論がなければ推進本部に11月16日に提案する予定である。

◎委員からの意見

1-2-3-1 女性職員の活躍推進に向けた取り組み

・事業内容は「女性職員の活躍推進のための研修や相談制度を充実させます」とした方がよい。

・管理職の性別比率に関して、抜本的な対策をしないと目標が達成困難である。

1-3-1-3 多様な保育ニーズにこたえるサービスの充実

・事業名は、「多様な子育て支援の充実」の方がよいのではないか。

・施策名等、「子育てサービス」を「子育て支援」にした方がよい。

1-3-3-1・1-3-3-2・1-3-3-3 安心して介護できる体制づくり等

- ・ 多様なニーズに応える介護関連の制度、事業の充実と啓発を図りますという文言が、情報提供や介護者の多様なニーズに対する具体性が欠けている可能性がある。事業内容の頭は「介護者の多様なニーズに応える」と修正したらどうか。
- ・ 高齢者に焦点を当てすぎており、介護者の範疇も考慮すべき。介護離職や介護者の多様なニーズにも対応すべき。

3-1-2-1 人権教育・性教育の推進

- ・教職員の研修において、男女共同参画に関する内容を明確に記載することが重要。東京都の人権教育においても、具体的な取り組みや働き手の教育に関する情報が不透明な可能性がある。教育関係者全般を対象にした研修を充実させ、外部研修も活用することを提案したい。

3-1-2-8 教職員に対する研修の充実

- ・市内の学校教職員だけでなく、管理職も含めた教育関係者を対象とすることを考えてほしい。

3-1-2-5 性の多様性をめぐる理解の推進

- ・事業内容は「性の多様性をめぐる理解を促進するための人権教育を推進し相談体制を整えます」としたらどうか。

3-1-4-4 多文化交流の推進

- ・特に多文化交流に焦点を当てた市民活動の支援を行うべきだ。
- ・多文化交流を強調する一方で、その他の事業内容も男女共同参画の視点を忘れずに盛り込むべきだ。

4-1-2-2 男女別統計による住民ニーズの把握

- ・男女別統計によるニーズの把握について、関係者への喚起が必要であり、現状の統計が取れない問題がある。

(3) その他

■事務局からの説明

- ・中間見直しについて各課に調整を依頼し、その後、推進本部に提案する。次回はその結果について報告予定。
- ・職員に性別情報の取得について検討する際のフローチャートを共有する。
- ・男女平等推進本部会議で提案するが、状況次第で追加で男女平等推進委員会を開く可能性あり。
- ・見直しの公表については来年の3月末までに行う予定。
- ・次回の推進委員会は、1月26日(金)の午前10時から正午に開催する。